

野も山も里も 草木燃え 一番自然を感じるとき
真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで

1. 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで
2. 最近流布される情報や政権のアナウスマントに違和感と疎外感
自分には一番納得できた 最近の新聞記事の紹介

1. 真っ青な空を 胸いっぱい吸い込んで



新緑の 5 月 野も山も里も 草木燃え 一番自然を感じる時

新緑の山を訪ねるのも スポーツに興じるのもよし また 街歩きも楽し

緑の中に身を置いて 真っ青な空を胸いっぱいに 身も心もリフレッシュ 思わず歌を口ずさむ



天候不順が続いた 4 月も下旬になって 真っ青な空が広がり、一気に野も山も新緑に。街も華やかに。

気分も晴れ晴れ、何かせずにはおられない。 ぶつぶつ 言ってばかりもおられない。

戸外で楽しむ絶好の季節の到来。 新緑の中に身を置いて リフレッシュ。 うれしい春を楽しんでいます。

気がかりは最近の世相についていけなくなったと感じること。

4 月には地方選挙があり、景気も良くなり、何か時代がかわると政権は盛んにアドバルーンを上げていますか……。

年寄の出る幕ではないが、平和憲法を守ることを国是としてきた日本。「憲法」というだけで、時代遅れなのではよ

うか……。 歯止めのない武力行使 それが本当に平和への道??? 何か腑に落ちない。 原発も同じ。「理」のないも

のは「ダメなものはダメ」自分の経験の中で研ぎ澄まされた感覚は何よりも「理」。 そんな思いも頭をよぎる。

気が付けば 日本がまた「アジアの孤児」にならぬよう 年寄だからこそ 自分と世間の距離感をいつもはからね

ば……と。 最近の流れにつけぬ自分。 自分にフィットする新聞記事を見つけると同志もいるのだと>

最近うなづいた記事をいくつか この欄でご紹介。 皆様にはフィットするでしょうか??

自分には一番納得できた最近の新聞記事の紹介

この一年 ずっと気になってきた真贋の見えぬ署名意見記事や特集意見記事の急増。

東京中心とも見える巨大広告の中に記事が埋まる紙面構成方針にちょっとついて行けなくなって

どう言い表したらよいのか そんな思いにいる中、4月17日朝日新聞に「強制連行」についてのインタビュー

記事が掲載され、今 自分の思っていることと一緒に・・・と。

多くの問題を今抱える朝日新聞。 この記事どう映るでしょうか・・・

でも 長年読んできた天声人語や記事の数々にみる朝日新聞の眼は 今も自分にもっとも身近で未練もあるので、今回 この朝日新聞の記事をみて、スカッと「朝日 頑張れ!!」と。

朝日新聞がこの掲載記事のごとく落ち着いた眼を取り戻せば、また戻ろう。今も朝日新聞 応援団である。

下記に載せたのが朝日新聞に「強制連行」についてのインタビュー記事。

この問題については 各分野の人から それぞれの意見が数多く出されており、「おいそれと 発言でけへんぞ」と思ってきましたが、技術屋の私には、一番分かり易く筋の通った発言に見える。

朝日新聞掲載インタビュー記事 「強制連行 史実から考える」 2015. 4. 17.

※ 最後のページに読みやすいように全文整理して転載しています

どう思われるでしょうか・・・

「 事実は無限にある。都合のいい事実だけをつなぎ合わせれば別の歴史も生まれる。

「 事実の断片と歴史の本筋をどうやって見分けるのか?? 何が一般的で 何が例外的なのか?
それは幅広い史料[事象]にあたり、マクロとミクロの両方から抑える必要がある。 」

この言葉はまさに科学者・技術者の視点と同じであり、かつて取り組んだ問題解決取組の視点と全く同じで、スッと受け入れられる。

かつて「だまし絵」を見て「事実といっても その視点 心の持ちようで、眺めている事実は多面性を持っている」とハッと気付いて「自分の眼を磨かねば、問題解決はできぬ」と物の見方が大きく変わったことがある。そんなことを思いながら、記事を読みました。

この「強制連行」問題や「朝日新聞」問題などばかりでなく、今この社会で起こっているさまざまな問題に対して、この「真贋の眼」で史実を自分なりに淘汰しないと「都合のいい事実だけのつなぎ合わせ」になってしまう。また、意に反した社会への誘導が進行してしまう。

自分の視点で 社会を今ほど大きく揺り動かせる時代はない。無関心はまた こんなはずでは…の悔いを残す。

誰もが好きに簡単に情報を集めて つなぎ合わせて情報発信できる情報化 IT 社会。玉石混合の情報が無数に漂っている。 やらせの情報が公然と垣間見える時代 どれほど多数のそんな情報が流れていることか・・・

自分にとって いやな情報でも眼をそむけては真贋の眼は磨けない。

また、まさに 別の歴史も独り歩きしていることを認識する必要がある。

この記事に記された歴史を見る眼 そして いたるところで都合のよい断片史実で作られた虚構の情報があふれている情報社会 ほんの数十年前にはなかった時代 今ほど真贋を見抜く自分の眼を磨かねば・・・。

日本人の一番不得意な力である。 それを意識して・・・と。

2. 朝日天声人語氏の疑問 パソコンとにらめっこばかりの医者には患者の状態がわかるのでしょうか??

「医師は患者の生まれや育ち、生活の背景間で知る必要があり、 患者の数だけ治療法があるというのに

「パソコンとにらめっこばかりの医者には患者の状態がわかるのでしょうか?? 」と天声人語氏はいう。

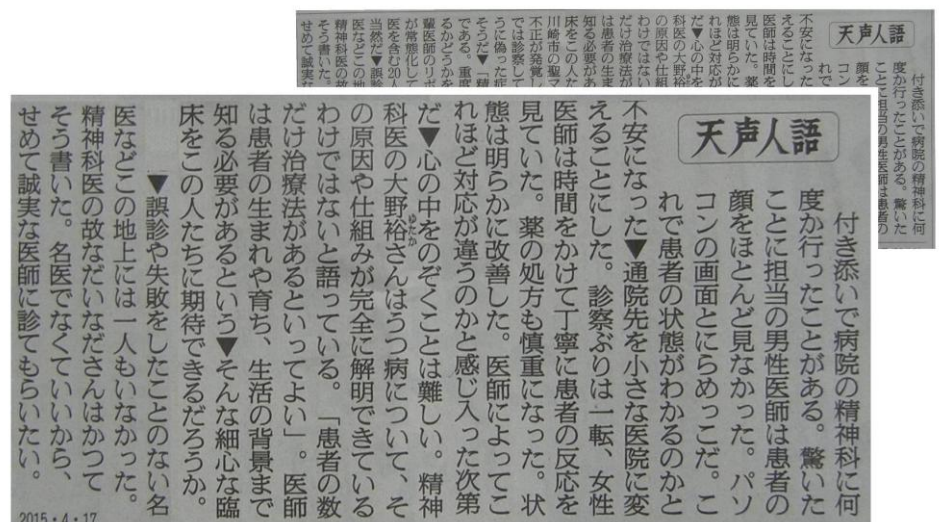
そういえば、パソコンに記されたマニュアルの薬を選ぶのに腐心する医者にびっくりしたことがあり、また それがスピーディーに治療してくれるいい評判の医者だという。「病気はマニュアルだけではなおせんぞ!!」と思いつつ、周囲を見渡すと そんな事例がいたる処で横行している。

想定外のことが起こっているのに「うまい手がある」とばかり、一事が万事 即物的

に想定と確率で、マニュアル通り推し進めることが最善判断だというのは、「想定外」の答を先に用意した言い逃れに映る。そんな風潮が日本に蔓延している。

忙しすぎる日本人 ちょっと立ち止まって考えてみよう。

さもなくば、よい知恵・判断もうかばず、どこかで 悔やみきれない「どか～ん!!」の道へ



朝日新聞 2015.4.17.「天声人語」より抜粋

3. 政権の牽制 外人記者の見方 日本の報道は萎縮していないか...

「政治が介入判断するのは当たり前」とみんな普通と思いこまされているが、国際社会では異常???です

朝日新聞掲載の記事。報道機関への政治の介入と報道機関側の報道萎縮の方向がますます露骨になっている。

今まで 闇であったのが、堂々とそれが正義でもあるかのように慢心して.....

かつての共産主義・軍国主義の時代への逆もどりと国際社会は懸念する。でも一般人はそれが普通と思ひ込まされていることに気付いていない。「一般人側の想定外」ではすまぬことにならねば良いかと。

日本の報道 萎縮していないか

政権の牽制 外人記者の見方

東京・有楽町の日本外国特派員協会。16日昼、テレビ朝日の「報道ステーション」で、安倍政権の「圧力」に言及した元経済産業省官僚・古賀茂明氏の記者会見。数十人の外国人記者たちが集まった。古賀氏は、メディア側が政権とのあつれきを回避し、自ら表現の範囲を狭くする狭い範囲の報道を繰り返していることを指摘、「国民が本来の権利を行使することができなくなる恐れがある」と語った。

ドイツ紙の4代男性記者は「古賀氏と全く同感だ」と話した。ドイツではメディア幹部が政権幹部と飲食したり、ゴルフをしたりする光景は「考えられない」と話す。メディアには権力を批判的に論じる役割がある。役割を疑われる行為をする必要がない。一方、韓国主要紙の男性記者は今の日本の状況について、「盧武鉉政権の頃を思い出す」という。2003年から5年間続いた盧政権は、日本で約3年勤める男性特派員らについて新聞社に「悪言がき」と指摘することも多かったという。省庁の取材拒否や、記者クラブの統廃合もあり、記者たちは省庁の趣向に置いた台で記事を書いて抵抗した。「政策のチェックや、問題点を提起するのがメディアの役割。それを制限しようとする側も、萎縮してしまう側も、結局、損するのは市民である市民だと知るべきだ」と話す。

英紙ガーディアン紙の東京特派員ジャスティン・マッカーリ（45）は、自民党が昨年の衆院選でテレビ局に「公平中立」を求める文書を送ったことが気にかかっている。これを報じる、報じないをほのめかしている。ガーディアン紙は13年、米英情報機関による情報収集の実態をスクープし、政府から内部文書のデータ破壊を強要された。マッカーリ記者は「民主主義国家でも、権力が報道に圧力をかける事態は起きている。重要なのはメディアがどう対応するか、だと強調。日本の報道機関が圧力を受けているように見えることを懸念している」と語った。

17日には、自民党がテレビ朝日とNHKの幹部を呼び、番組内容について事情を聴く。

Media Times

メディアタイムズ

権力批判が役割 ■ 圧力受け入れてる

自民の聴取方針 市民団体が抗議

テレビ報道問題

自民党の情報通信戦略調査会（会長・川島・郎業院議員）がテレビ朝日とNHKの幹部を呼び、それぞれの報道番組の内容に関する

2015.4.17.朝日新聞朝刊より

4. アベノミックス等による数字に見る地域格差の増大 政権の言うトリクルダウンは瓦解

インターネット デジタル 毎日新聞 2015.4.17.より by Mutsu Nakanishi

平均所得:自治体3割が所得減 多くが「消滅可能性都市」

毎日新聞 2015年04月17日 06時00分 (最終更新 04月17日 11時30分)

総務省の統計に基づいて毎日新聞が算定した全国自治体の住民平均所得を見ると、アベノミクスで好況と言われる中、全1741市区町村の3割にあたる513自治体で、2013年の所得が前年より減少していた。このうち65%超の337自治体は、民間有識者会議の唱える「消滅可能性都市」と重なる。

関連記事

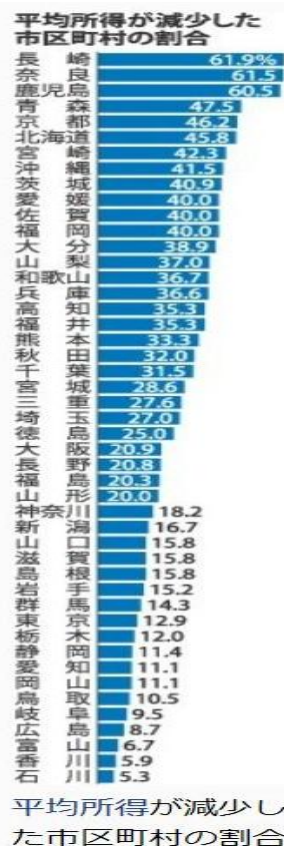
- ・【数値で裏付け】アベノミクスで所得格差拡大
- ・地域間格差の拡大 主因の一つに株式譲渡所得
- ・【平均所得最低はどの市区町村?】人口減、地域再生遠く
- ・【平均所得1508位】高知県北川村「知恵貸して」
- ・【消滅可能性都市、活性度低い議会】
- ・「アベノミクス」恩恵実感できず 内閣府調査

513自治体の平均額は287万1000円で、全国平均の327万4000円を上回ったのは、わずか20自治体だった。

全国平均に届かない下位自治体の多くで平均所得が減っており、富裕層の多い大都市部がより豊かになる一方、平均所得の低い自治体が一層貧しくなっている。

都道府県ごとに所得減少自治体の割合を調べると、長崎61.9%（21自治体のうち13）▽奈良61.5%（39自治体のうち24）▽鹿児島60.5%（43自治体のうち26）---の順に高かった。

513自治体は人口減少や少子高齢化が進む農村部がほとんどだが、県庁所在地の佐賀市や政令市の福岡市など都市部も交じる。東京都も全62自治体のうち8自治体で平均所得が下がったが、いずれも農村部や島しょ部の市町村だった。【和田浩幸】



平均所得:地域間格差くつきり 安倍政権下で拡大

毎日新聞 2015年04月17日 06時00分 (最終更新 04月17日 11時23分)

平均所得とジニ係数の推移



平均所得とジニ係数の推移

2013年の平均所得額

(単位・千円)

ベスト10		ワースト10	
① 東京都港区	12667	① 熊本県球磨村	1939
② 東京都千代田区	8988	② 熊本県山江村	1990
③ 東京都渋谷区	7566	③ 北海道上砂川町	2000
④ 兵庫県芦屋市	6317	④ 秋田県東成瀬村	2012
⑤ 北海道猿払村	6265	⑤ 岩手県九戸村	2029
⑥ 東京都目黒区	6159	⑥ 沖縄県大宜味村	2046
⑦ 東京都中央区	5931	⑦ 高知県大豊町	2062
⑧ 東京都文京区	5808	⑧ 沖縄県国頭村	2066
⑨ 東京都世田谷区	5364	⑨ 秋田県藤里町	2074
⑩ 長野県軽井沢町	5138	⑩ 沖縄県今帰仁村	2084

2枚目/2枚中

2013年の平均所得額 (単位・千円)

強制連行 史実から考える



腰引ける自治体
歴史の真贋を
見抜く力が必要

戦時中、日本に動員された朝鮮人犠牲者の追悼碑を、撤去するよう求めた動きが最近、各地に広がっている。「軍制制」という文字をテフで隠したり、副教長から説明を削除したりした自治体も現れた。史実に揺らぎが生じているのか。朝鮮人強制連行の歴史を追いかけて20年以上になる外村大・東京大学教授に聞いた。

どんなに歴史を見る目も、外交関係に引きずられがちです。『その時期を生きた私たちの祖先を尊重したい、という思いは私共も同じです。ただ、足尾銅毒事件を闘った田中正造は、日韓併合で浮かっているような民族は滅びると批判していた。朝鮮の植民地官僚の家庭で育った作家の堀山季子も、日本人の責任を問う作品をいくつも残しています。植民地支配に何の矛盾も感じず、職務を遂行した人だけを、私たちが継承すべき日本人の姿だ、歴史だと言っている、とても不自然です』

「怖いのは、学校教育の現場で、強制連行の問題は厄介だからからといって雪隠が汚れたこと、という雪隠臭がに現れている。生徒にしてみれば授業では教わらず、書店に行けば嫌韓本が山積みなんです。なかっただ論を信じ込みはしないまでも、語られてきた歴史は少し違うのではないか、という疑いを持つ人が増えてもおかしくない」

「追悼碑の問題も、自治体は明らかに腰が引けている。地元の人々が強制連行の歴史を掘り起こした地域も少なくないんです。そんな歴史があつたということを自治体トップがきちんと認め、発信する。歴史の真像を見抜く力が、私たちたちに求められています」

（聞き手・秋田）